



2019.1 VOL.1

編集/社会福祉法人ポポロの会
〒581-0856 大阪府八尾市水越2-81
理事長 樋渡 輝子
TEL 072940-3321 FAX 0740-3322
Mail office@popolo.or.jp
HP http://www.popolo.or.jp

あけましておめでとうございます

元日の夕方、犬の散歩をしながら、おだやかに暮れゆく景色を見ていて、ふと思った。昨年は自然災害にこれでもか、これでもかと悩まされたけれど、今年はどうぞ穏やかな1年でありますようにと。

師走に娘に第2子がうまれたので手伝いに行っている時のこと、テレビからどこかで聞いたことがあるタイトルが流れてきた。「あれ！これと同じ題名の本読んだことある」。それは今から10年か20年前のこと。夫が買ってきた本が置いてあった。『こんな夜更けにバナナかよ』のタイトルに惹かれ手にとってみた。読みはじめると面白くて一気に読んだことを覚えている。支援者との関係性について書いてあったと思う。人が人と向き合うということはどういうことなのか。支援者であったボランティアの人たちは、鹿野さんとはげしいやり取りをしながら人間として成長させられたと言う。映画には映画の作り手の思いが加わってくるので、原作とはまたちよっと違うかもしれない。でも是非観てみたいと思っている。

障がい者問題誌『そよ風のように街に出よう』が終刊になりさみしく思っていたが、『季刊しずくーだれ一人しめださない社会へ』が創刊されたそうだ。この1月25日には第3号が発行されるという。是非定期購読しようと思っている。

年の初めにあたり、色々思っていることを並べてみた。生まれてきた孫たちのためにも、誰でもが少しでも暮らしやすい世の中になることを願って、自分に何ができるのか考えていきたいと思う。

本年もどうぞよろしく願います。

理事長 樋渡輝子



ひゅーまんフェスタ 2018
劇団どろっぷ より

P1表紙、P2生活介護里の風、P3自立訓練まなび舎ぽぽろ、P4放課後等デイサービスどれみ、P5 託児所バンビ、P6・P7後援会だより、P8 グループホーム GreenHouse、P9就労継続支援B型ラポ一口、P10・P11収穫祭報告、P12ひゅーまんフェスタ 2018・編集後記

1984年8月20日 第三種郵便物承認 毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行

【生活支援事業部】

せいかつかいごじぎょう さと かせ
生活介護事業 里の風

個別紹介！

～日々のメンバーさんの活動内容や人柄をご紹介します～

【半田智彦さん】

何よりも「阪神タイガース」が大好きな半田さん。シーズン中は、毎日、自分で選んだ阪神のユニフォームをおしゃれに着こなしています。身につける物のほとんどがタイガースグッズで根拠からの阪神ファンであるそんな半田さんの日中活動は主に「創作」「演劇」「自治会」と多様です。一つ一つの活動にきちんと向き合いながら、ご自身のペースで日々活動に取り組まれています。普段の活動の中では、不意に「A4でもえーよん」と紳士の嗜みでもある「おやじギャグ」を連発。周囲に少々呆れられながらもそこには自然と笑いが起こります。周囲を楽しませる事にも手を抜かない半田さん。



一方で「創作」はパソコンを使用した絵画制作に日々コツコツと取り組まれており、先日の「ひゅーまんフェスタ2018」では「劇団どろっぷ」の団員として、熱血教師役をしっかりと演じきりました。今回はそんな真面目で明るい性格の「半田智彦」さんをご紹介させて頂きました。

2019年の目標や抱負は？

参加していきたい

里の風で仕事を頑張りながら、講座を休まない様に

山根 加代

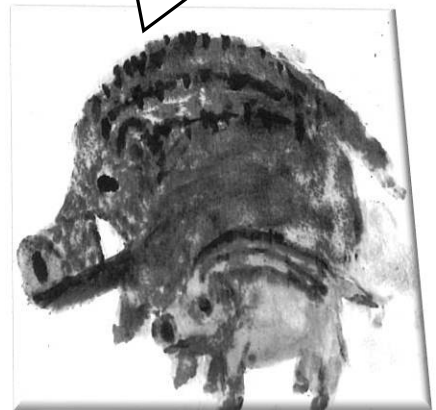
今年こそ巨人かオリックス優勝！！

井関 善明

皆と仲良く、楽しく過ごしたい！

梅野 良克

新年、明けましておめでとうございます。本年も何卒よろしくお祈いします！



絵・近藤 加代子

【就労支援事業部】

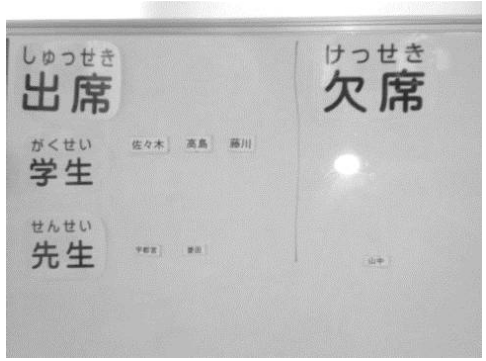
じりつくんれんじぎょう
自立訓練事業 まなび舎ぽぽろ

こうぞうか
構造化

まなび舎では、構造化の取り組みを行っています。構造化とは、「身のまわりのものをわかりやすくする」取り組みです。まなび舎は、構造化を行うことで利用者さんが過ごしやすいうように環境調整を行っています。一日のスケジュールを目で見てわかるようにし、その日の予定がわかることで、一日の活動の見通しが立ち、利用者さんが行動しやすくなりました。



また、毎日当番を決めて利用者さん同士で出欠確認の作業をしてもらっています。その作業でも目で見て出欠がわかるように名前をホワイトボードにはり、構造化しました。そのことにより、職員の力を借りなくても利用者さん自身で出欠の確認ができるようになりました。

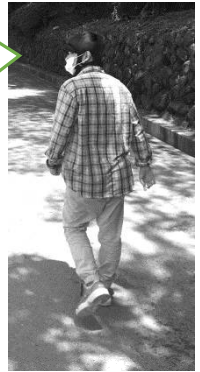


まなび舎では、活動をする上で利用者さんが活動しやすい環境はどういうものかを考えながら支援を行ってきました。これからも構造化を活用しながら、利用者さんにとって過ごしやすい環境を整えていきたいと考えています。

ことし もくひょう
今年目標

しごとをがんばりたい!

もっと身体を動かしたい! 散歩に行きたい!



【児童発達支援事業部】

放課後等デイサービス事業 どれみ・かのん・タクト

10月1日より、



『どれみ』移転しました。

以前グループホームで使っていた一軒家が、ジョイントマットを敷いて、おもちゃ棚を置くことで、可愛いデイサービスのお部屋へと変身しました！「お部屋がひろーい！」と子どもたちも大喜び！新しいおもちゃもいくつか追加されました。

お部屋が以前よりも広がったことで、室内での遊びの幅も広がりました。子どもたちも追いか

けっこや室内でのボール遊びなど、身体を動かす遊びを元気にいっぱい楽しんでくれています。



オープンキッチンということもあり、職員がしていることが見えるので、興味を持って、自ら「お皿洗ってあげようか？」とお手伝いをしに来てくれる子もいます！また、自宅に居るような暖かみのある雰囲気なので、子どもたちもリラックスできているように思います。



近くにある大きな公園は、馴染みのある遊具だけでなく、子どもたちに人気のターザンロープなど珍しい遊具もあって子どもたちも大喜びで遊んでいます！



発達障がいに関する学習会

どなたでも自由に参加できます。

《日時》平成31年1月17日(木) 19時～ 事例「不登校傾向にある小6女児」

中学に向けて今できる支援

平成31年2月21日(木) 19時～ 事例「小4男児 対人関係でのコミュニケーションの

問題やこだわりの支援

《場所》八尾プリズムホール4階研修室 《費用》参加費無料・資料代500円

《主催》発達障がいの会・八尾/社会福祉法人ポポロの会

《お問い合わせ》社会福祉法人ポポロの会 里の風 TEL 072-940-3321

※申し込みは不要です。直接会場へお越しください。

【企業主導型保育事業】

たくじしょ
託児所 バンビ

あたらしょうかい
【新しいバンビ】紹介

たくじしょじゅうたか
☆託児所の需要の高まりにより、10月から定員を9名から12名に増やし、スペースを広くしました。活動範囲が広がったことで、いろいろな取り組みが行えるようになり、子ども達もいっぱい体を動かすことができ、のびのびと活動をしています。これからも保育内容をより充実させていきたいと思ひます。



ほごしやこうりゆうかい
【保護者交流会】



つきいちどちいきほごしやかたふくいくじなか
◎月に一度、地域の保護者の方も含め、育児をしていく中での疑問や心配事などを、保護者同士で情報交換をする場として、「保護者交流会」を行っています。子育ては楽しいものであり、いつの時代も正解はありません。子育てに対する考え方も、時代とともに変化していきます。子育て中の親御さんの悩みはつきません。「夫の育児協力」「子どもの将来について」「保育園利用」などのさまざまな意見や考えを伝えることで、ひと時のリフレッシュにもなっているようです。

さんきゅういくきゅうへ
【産休・育休を経て】

さんきゅういくきゅうへ
□産休、育休を経て『ポポロの会』に職場復帰をされた方に、バンビ利用についてのお話を伺いました。

Aさん、『私は、産休前まではバンビの職員として勤務していたことがあり、反対に自分の子どもをバンビに預ける立場になると不思議な感じがしました。ただ、経験のある職場であるだけに、安心感はありました。待機児童が増えている中で、企業内託児所があることはとてもありがたかったです。子どもはバンビに慣れて、人見知りもなくなり、ご飯もいっぱい食べるようになり、バンビでの生活を楽しんでいきます。』



Bさん、『私は、出産後1年を経て職場に復帰しました。職場の中に託児所があることで、いつでも授乳ができる事、遊んでいる様子を見ることが出来る等、親にとっては好条件がそろっています。昼食やおやつは栄養のバランスが良く、種類も豊富です。友達といろいろな遊びができるようになり、経験を通して良い刺激を受けているようです。』

寄付金控除をご希望の方へ

ポポロの会へご寄付いただくと、税制上の優遇措置が受けられます。

寄付金控除（所得控除）

個人が特定寄附金を支出したとき、寄附金控除として所得金額から差し引かれます。

寄付金控除の算出式

〔その年中に支出した特定寄附金の額の合計額※〕－2,000円 ＝ 寄付金控除額

※注：特定寄附金の額の合計額は所得金額の40%相当額が限度です。

お振込先

りそな銀行 小阪支店 普通預金 0251309

口座名義

社会福祉法人ポポロの会

お手続きについて

お振込み後、メールもしくは電話にて寄付お振込みの旨と、お名前、ご住所をご連絡ください。

寄付控除に必要な書類をお送りいたします。寄付先のご指定がある場合はその旨もお申し付けください。お手数をおかけいたしますが、ご協力のほど、お願い申し上げます。

お問い合わせ先

社会福祉法人ポポロの会 法人事務局

〒581-0856 八尾市水越2-81

TEL: 072-940-3321 FAX: 072-940-3322

ポポロの会とは

ポポロの会は、障がい者の「社会参加」と「働く場」を提供することを目的とし、1983年に活動を開始いたしました。2003年に法人格を取得し、現在は、八尾の水越を拠点に、芸術活動や農作業、菓子製造を中心とした自立支援、日中活動支援及び相談支援、生活介護、就労支援、グループホーム、発達障がい児支援の事業を実施しています。

グループホーム建設・運営資金は、まだまだ必要としております！

みな 皆さまのあたたかいご支援よろしくお願ひいたします！

☆毎月たくさんの方々にご協力・ご支援いただき誠にありがとうございます。


「ポポロの会後援会会員」の皆様におかれましては、非常に多くの方から複数口の会費を拝受させていただいております。今後とも変わらぬご支援のほど、よろしくお願ひいたします。また、別口でのご寄付、新規ご加入の方も随時お待ちしておりますので、何卒ご協力の程お願ひ申し上げます。

1、年会費

①個人会員 年会費 一口 2,500円 ②団体会員 年会費 一口 10,000円

※ 複数口の会費の場合は、何口(数)をお書き添えください。

2、グループホーム建設・運営資金へのご寄付

 グループホーム寄付金 一口 5,000円

※ 振込用紙に「グループホーム寄付」とご記入下さい。

3、年会費、及び寄付金の振込方法 ※手数料は不要です

ゆうちょ銀行 口座番号 : 00900-0-309215 口座名義 : 社会福法人ポポロの会 後援会

※原則、同封の「指定振込用紙」をお使ひいただけますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

◆お問い合わせ先◆  社会福祉法人ポポロの会 後援会 (法人事務局内) TEL:072-940-3321

◎寄付金控除をご希望の方へ◎

寄付金控除を受けるには、社会福祉法人への寄付が必要となります。寄付金による税制上の優遇措置をご希望される方は、所定の手続きが必要となりますので、振込を行なう前に法人事務局までご連絡を御願ひいたします。 法人事務局直通 TEL 072-940-3321

【地域生活支援事業部】

きょうどうせいかつえんじょじぎょう
共同生活援助事業 GreenHouse

おとこぐみ
男組

2019年 やってみたい! 行ってみたい!



たいじゆうげんりょう ことしはいし
体重減量! 今年^{いし}は維持



やまきゅうかんせん
野球観戦! オリックス戦
ですわあ!



けんこうにきをつけて、
マイペース



ゆえすじえい ともだち
U S J に友達と
行きたい



きとのかぜのみんなど、オリックス
戦を観に行きたい



なんばをぶらぶ
ら「なんブラ」
高島屋の屋上
に行ってみた
い。何があるか
なあ!



リハビリの先生
に運動メニュー
を作ってもらっ
ています。あと
は、「誘惑に負け
ず、やるだけ。」



お母さんとアリオ!ハン
バーグを食べたい!



あの～内緒です。



しょうらいのひとり暮らしを夢見て!
今年^{ことし}は、何でも1人で考えず
世話人さんと相談して行く様に
したいと思います。



お料理を作りたい!
玉子焼きに、
ハンバーグ!



健康で、みんなと
仲良く過ごした
い!



アリオの餃子の王将
で王将定食を食べた
い。まだ、行ってないか
ら～

しゅうろうしえんじぎょうぶ
【就労支援事業部】

しゅうろうけいぞくしえん がたじぎょう
就労継続支援B型事業 ラボーロ

ちょうりたんとどう しごと
調理担当の仕事



こんかい ちょうりたんとどう しごと しょうかい
今回は調理担当の仕事についてご紹介します！
ちょうりたんとどう おもな しごと ちゅうしょくじんずう きにゆう ちょうり じゆんび しょつき
調理担当の主な仕事は、昼食人数の記入、調理の準備、食器の
じゆんび も つ はいぜん しょつき あとかたづ まいにち しゆつきんしや
準備や盛り付け、配膳、食器の後片付けなど、毎日の出勤者の
ちゅうしょくづく しょくいん いっしょ やさい かわ
昼食作りをしています。職員と一緒に野菜の皮をむいたり、サラ
ダの盛り付けをしたり、配膳をしたり！
ちょうりちゆう ひ ほうちよう しょう しょくいん き
調理中は、火や包丁を使用するため、職員もメンバーさんも気を
つ かなら かくにん おこな さぎょう と く
付け、必ず確認を行いながら作業に取り組んでいます。また、
ちゅうしょく こんだてづく と く りょうり ほん み しょくいん
昼食の献立作りにも取り組んでいます。料理の本を見たり、職員
はなし と 話をしながら、『どんなメニューにしよう？どんな食材が必要か
かな？』と考へて作成しています。「いただきまーす」とみんな笑顔で
おいしそうにご飯を食べてくれると、とても作りがいがあります。旬
の野菜を知ることができ、今まで知らなかったいろいろなメニューを
おぼえる こと でき
覚える事も出来ます。



ねん ほうふ
2019年の抱負

ことし がんば ちようせん かんが
今年、頑張りたいこと、挑戦したいことを考えました！



そと そうじ
外の掃除をがんばる

霞仲 信規



ほろい まま
畑で大きいバケツに草をぬく
仕事をします

二野 辰浩



ひつよう もの じぶん
必需品は自分で準備する

田中 万琴



かぜ
風邪をひかないように体力を
つける。泳げるようになる。

柿木 活子



めざせ じゆうつ
目指せ就労。

山本 好紀



きんちよう
緊張せずに大きな声でいらっし
やいませとありがとぅございま
したをいえるようになりたい

片岡 法久

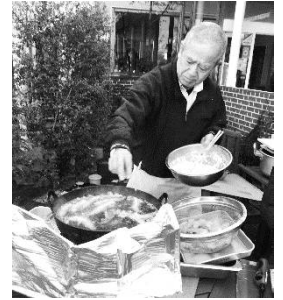
～ 収穫祭2018 ～

2018年12月8日(土)に開催した「収穫祭」は、「水越地域を中心として、様々な方へ当法人の各事業やその中での取り組みを知って



いただきたいと思います！」という想いで、企画・準備を行って参りました。

職員・利用者さんの想いが詰まった企画や展示物が並び、普段とは違う姿で里の風が賑わい水越を中心に地域のお子様



やその家族の方もお越しいただき、笑顔あふれる施設になっていました。開会式では、お忙しい中、八尾市長の田中誠太様がお越しになり、お言葉を

いただきました。企画では、前年度好評であった手打ちそばの実演と試食や、みんなで楽しく歌うミニコンサート♪、各事業部の取り組み



を紹介したパネル展示、素敵な商品がもらえるスタンプラリー、

コイン落としや射的のゲーム、模擬店では、毎年出店していただいている「吾亦紅」さんのあったか～い♪たこやき、「ベーカリーえいかさん」のおいしいパン(*^_^*)が並びました。

当法人からも、畑で採れた野菜や焼き芋の販売、フランクフルトにミルクせんべい、そして家族会のご協力

でハヤシライスの販売、ラボロからはお菓子の販売に加え、行列ができた「あったかプリン

の試食会」と「ロールケーキ巻き体験」等の楽しい企画がありました。当法人にご理解ご協力をいただいている皆様方のお陰をもちまして大盛況のうちに閉会することができました。ありがとうございました！



来年度は「ポポロ祭り」に変わり5月開催を予定しておりますので、来年度もよろしくお願ひいたします
＼(^o^)/～♪

～ それぞれの収穫祭 ～

グループホームは、今年度もおでん販売を行いました。具を何にするか大変悩みました。小さな子どもから大人まで食べられるおでんの具は何だろう？量は？値段は？他部署の職員や利用者さんにも意見を聞き、ぎりぎりまで考えました。大根は里の風の畑で採れたもので畑での栽培は職員ほか利用者さんが草抜きや水やりを担当しており、大根は昨年



も今年もおでんの具としてかかせない逸品になり 111食 大盛況で完売しました。



生活介護では、射的ゲーム、コイン落としゲーム、物品販売を行いました。お客さんが沢山来てもらった事で、ゲームを通して利用者さんとお客さんとの楽しい時間を過ごしてもらう事が出来ました。物品販売では、日々頑張っていて作成している商品がどんどん売れていく嬉しさから、張り切って売り込みをしてくれました。自由時間を使って好きな物を食べたり買ったりして、笑顔が沢山の時間を過ごしてもらえました。お客さんからの「楽しかった」という一言一言の言葉が利用者さんにとっての喜びとなり笑顔に繋がったと思います。

まなび舎の利用者さんはフランクフルトの販売をしました。家族会の方に協力して頂きながら、看板を持って「フランクフルト100円です!」と宣伝したり、フランクフルトにケチャップをかける役割をしました。初めは人の多さに少し驚いていたこともありましたが、慣れてくるとスムーズに自分の役割を行うことができました。まなび舎で積極的に行っている買物学習と違い、お客さんとしての立場ではなく、商品を守る側の立場を経験し、新しい学びに繋がったと思います。



児童部は「ミルクせんべい」を売りました。1回30円で、くじを引いてもらい、「当たり」が出たら5枚、「はずれ」は3枚とゲーム感覚で楽しんでもらえるようにしました。12本中6本が「当たり」のくじだったのですが、「当たり」を引くためにお金を払って何度も挑戦する人がたくさんいて嬉しかったです。また、児童部のブースでは今年度の日常や行事の写真を飾ったり、「おばけ」の顔を一人ひとり思い思いに描き、手形をおばけの手に見立てて貼った製作を飾りました。家族の方も興味津々で見てくださいました。

ラボロでは、ピッコロシューやプリン、クッキーの販売を行いました。最初は、たくさんのお客様に緊張してしまい「いらっしやいませ」と声を出す事が難しかったです。少しずつ声も出るようになり商品をお渡しすることも出来ました。企画としては、あったかプリン試食会、長いロールケーキ巻き体験を行いました。初めての企画で、バタバタしてしまいましたが、たくさんのお客様が参加して下さり、嬉しかったです。店舗ではなかなか経験することのできない時間を過ごすことができ、とても充実した1日を過ごす事が出来ました。



らいじょう きょうりよく みなさま
ご来場・ご協力いただきました皆様ありがとうございました。

～ひゅーまんフェスタ 2018～

2018年11月17日に「ひゅーまんフェスタ 2018」がプリズムホールで開催され、平成最後となった「劇団どろっふ」の公演【ネバーランドハイスクール】を行いました。ステージは無事成功に終わり、ご来場頂いた方々の拍手の中フィナーレを迎える事が出来ました。

「夢」「繋がり」をテーマとした今作は構成から演出までのすべてを劇団員で行いました。製作に携わる中で個性豊かなキャラクター達を最後まで一所懸命に演じきった劇団員。音響・

黒子等の裏方、フィナーレを華々しく彩ったポポロバンド。それぞれの気持ちが一つとなった結果であり、どの役割が欠けてもこのステージは無し得なかったと感じました。

今後も「劇団どろっふ」は舞台芸術分野において様々な表現方法でご覧になって下さる皆様に楽しんで頂ける作品作りにチャレンジしていきます。

劇団員一同が「舞台上で心から楽しめる自己表現」を目指して、練習から打ち合わせ、本番と、あくまで「楽しく」をモットーに今後も日々活動に取り組んで行こうと思います。



1984年8月20日 第三種郵便物認可 毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行

編集後記

2018年も気付けば終わり、一年を振り返ってみると、月日が過ぎていくのが本当に速かったと感じました。仕事を終えて家に帰ってくると夕食作りに後片付け、掃除、洗濯など色々していると一日があつという間に終わっています。疲れていると、生活の対応が追いつかなくなり部屋が散らかっていきます。しっかりやるべきことをやってからと思うのですがなかなかそう上手くいきません。気持ちを切り替えられるような楽しみがあれば多少疲れを忘れて夢中になっていることもあります。自分の疲れは案外気づきにくく休むことを忘れがちになります。仕事の集中力がなくなったり、失敗が増えたり思うようにいかなくなるのでそんな時はテレビでも見ながら、目的もなく一日を過ごしていると自然に疲れが取れています。そうした経験を通してしっかり気持ちの切り替えをすることが大切なのだと感じました。学生の時は授業の時間が長かったり、好きなことをしている時間が長かったりして、時間が遅く流れているように感じていたので「もっと速く時間が流れないかな」と思ったりしていました。今はその頃に比べると、何倍も速く感じ、その時間の感じ方の変化に驚いています。

生活介護 前川

【発行人】関西障害者定期刊行物協会 大阪市天王寺区真田山町1-1 東興ビル四階

《定価五〇円》



社会福祉法人ポポロの会
〒581-0856 大阪府八尾市水越2-8 1
TEL 072-940-3321 FAX 072-940-3322 Mail : office@popolo.or.jp

<http://www.popolo.or.jp>

ポポロの会

検索